

超短時間 雇用モデル

障害者雇用の新しいカタチ みんなが輝く社会へ



Hanaセンター事務局(株式会社アカデミー)

いわき市産業振興部産業ひとづくり課

東京大学先端科学技術研究センター

超短時間雇用ははじめませんか？

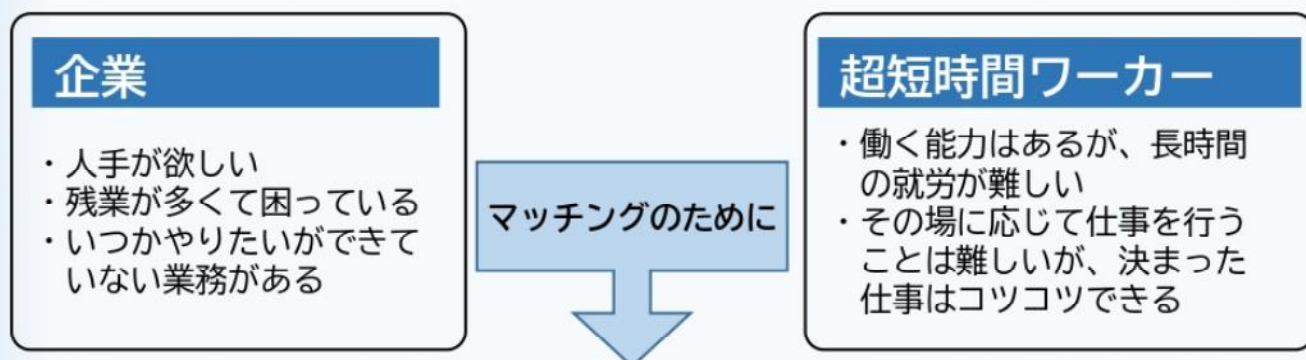
はじめに

障がいなどがある方の中には、様々な理由から長時間の勤務は難しくとも、短時間で働くことができる方がいらっしゃいます。

一方で、企業側では、人手不足の課題を抱えながら、多くの仕事をこなし、本来取り組むべき業務や取り組みたい業務に充てる時間の確保が難しいということはないでしょうか。

この超短時間雇用モデルの取組は、これらの課題の解決を図りながら、多様な人が働けるよう、個々のニーズに合った働き方を推進・実現するために地域社会システムや、社内の業務・雇用環境づくりを行っていくものです。

Hanaセンター事務局は、超短時間雇用の取組を検討される企業様に、ヒアリングをしながら、日々の業務の切り出し（職務定義）を行い、導入のお手伝いをします。



職務定義：Hanaセンター事務局がお話を伺いながら、短時間で行える仕事の切り出しをします。

ワーカー募集：市内障害者サービス事業所等と連携し、ワーカーを探します。

職場見学・実習：職場見学と実習をお願いしています。

採用面接：採用面接前に、求人登録をお願いします。

採用：最低賃金以上での雇用をお願いしています。

定着支援：Hanaセンター事務局がフォローを行います。専門スタッフが職場に出向き、ご本人と面談したり、職場の方のご意見を伺うなど、働き続けられるようにバックアップします。



導入事例

株式会社 坂本紙店

【業務内容：検品作業】

お店の方の声：人手不足でお店の中がバタバタしていましたが、とても助かっています。仕事も、しっかりと取り組んでくれているので、安心して任せられます。一步踏み出すきっかけに恵まれないだけで、仕事をするには何も支障がない方は沢山いらっしゃると思います。あらかじめ特定の業務を決めれば、お互いにスムーズに入れますし、もっと超短時間雇用の導入企業が増えると良いと思います。

問い合わせ

導入のご検討、ご質問、どんなことでも構いませんので、まずはご連絡ください。貴社の課題と一緒に考えていきます！

Hanaセンター事務局（株式会社アカデミー内） TEL 28-8706
いわき市 産業振興部 産業ひとづくり課 TEL 22-7478

導入事例

あかい菜園株式会社



○Iさん・女性

業務内容

・トマトの収穫作業

週に1回、2時間なので生活リズムを崩すことなく働くことができています。人とコミュニケーションを取ることに苦手意識がありますが、収穫作業はひとりで黙々で行うので特にストレスを感じることはありません。わからないことがあればまわりの方が優しく教えてくれますし、会社の方との会話にも自然と入ることができ、私も話に混ざっていいんだと思えるようになりました。これまで就労することが難しかったですが、今は体調に合わせて働くことができるので就労に前向きになりました。



収穫の最盛期である期間は例年人手が足りないのですが、超短時間でも就労してくれる人手が増えてとても助かっています。雇用形態に関わらず、やる気があって真面目な方が来てくれたので安心して作業を任せることができています。



あかい菜園(株)
小島さん

収穫でのポイントとなるトマトの色の見極めは、人によって向き不向きがありますが、就労前の実習でワーカーさんの作業への適性を確認したうえで雇用できたので、安心して仕事を任せられました。作業スキルがどんどん上達していて、本当に助かっています。



あかい菜園(株)
船生さん

株式会社坂本紙店



○Yさん・女性

業務内容

・検品作業

初めのうちは緊張しましたが、職場の方が親切に教えてくださり、安心して仕事をさせていただいています。検品作業が自分に合っていると感じますし、より多くの検品ができたときは達成感を感じます。

人手不足でお店の中がバタバタしていましたが、検品作業をしてもらい、とても助かっています。仕事も、しっかりと取り組んでくれるので、安心して任せられます。Yさんの様に、一歩踏み出すきっかけに恵まれただけで、仕事をするには何も支障がない方は沢山いらっしゃると思います。あらかじめ特定の業務を決めれば、お互いにスムーズに入れますし、もっと超短時間雇用の導入企業が増えると良いと思います。



(株)坂本紙店
佐藤さん



ご相談・お問合せ

Hanaセンター事務局(株式会社アカデミー内)

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野4丁目2-4
いわきニュータウンセンタービル1F
TEL 0246-28-8706 / MAIL info@iwaki-academy.co.jp

いわき市産業振興部産業ひとつづくり課

〒970-8686 福島県いわき市平字梅本21
TEL 0246-22-7478 / MAIL sangyohitodukuri@city.iwaki.lg.jp

東京大学先端科学技術研究センター

〒153-8904 東京都目黒区駒場4丁目6-1
TEL 03-5452-5228 / MAIL idea@at.rcast.u-tokyo.ac.jp

超短時間雇用モデル 創設者からのコメント

東京大学
先端科学技術研究センター

教授 近藤 武夫



超短時間雇用モデルでは、行政だけではなく地域のさまざまな関係者が皆で協力して分断を乗り越え、ともにインクルーシブに働くことができる「まちのつながり」を発掘し、育てていくことを目指します。モデル実装の取り組みを通じて、テクニックやノウハウを超えた社会包摂の文化を、みなさんと一緒に育てていけたら幸いです。

いわき市では、これらの機関が連携し、Hanaセンターとして活動しています。